

京大映サオ一回自主上映会

学園紛争の中での
青春のゆかめきを描く

いちご白書

THE STRAWBERRY STATEMENT



5/16(土) 法経4番

① 1:00 ② 3:10



午

上映協力券 ¥200 (当日¥250)
セブンプレイヤガイド・文連BOXで

★連絡先 京都映サ事務所 TEL 231-5270
文化サークル連合会 BOX

京大映画サークル連絡会
文化サークル連合会

解説

これは、学園紛争の中で、愛と自由と平和を求めるアメリカの若者の姿を描いています。アメリカの西海岸にある或大学の学生が主人公ですが、大学のボート部員で、毎日の練習にもよく出る明るい元気な若者です。自分たちの学園紛争にも積極的でなく、構内には若い女の手が沢山座り込んでいると聞き、カーラ片手に出かけて行きます。そこで、女性に心を奪われ、そのまま居座つて起居を共にするうち、初めの軽い気持ちから、だんだん斗争に身が入つて来ますそして最後の大学戦争をむかえます。

原作は、ジェームス・サイモン・クリネンのベストセラーです。彼は当時十九歳、コロンビア大学の学生で、一年後年四月に起きた学園騒動を日記風にノットしましたが、これが雑誌に載り、やがて一冊の本となつて出版され、現代の若者や学園紛争に対し、一般の理解を深めることに大変役立つた、と言われています。

監督のスチュアート・ハグマンは、大学時代に「さようならソクラテス」を作つて映画界の注目を浴び、その後はイーストマン・コダックのテレビ・コマーシャルを製作して、数々の賞を受けています。この映画は、初めての長篇で、彼の才能をうかがうに足る素晴らしい迫力です。

撮影は、サンフランシスコの内外で行われましたが、他の都市では、学園紛争ということから協力を拒否されました。音楽では、ジョニー・ミッチェル作曲、バフィー・セントメリーガラナタ「セントクラー・ゲーム」やビートルズの「自由を我等に」をはじめ、九つの歌曲が織込まれています。

主演のカルは、「去年の夏」のアルミス・デービソンと、「勇気ある追跡」のキム・ダービーです。



いちご白書

THE STRAWBERRY STATEMENT

原作 ジェームス・クリネン
監督 スチュアート・ハグマン
脚本 ブルース・デービソン
音楽 キム・ダービー